第1章 準備

■この章でおこなうこと

AirStation の設定を始める前の準備をおこないます。以後の作業を中断することなく、スムーズに進めるために大切なことについて説明しています。

1.1 あらかじめ確認してください

1.2 AirStation の取り付け

1.3 AirStation とハブ／ LAN ボード接続時の制限

1.1 あらかじめ確認してください

AirStation の導入をおこなう前に、次のことを確認しておく必要があります。

■ 電話回線について

AirStationのシリアルポートにモデム／TAを接続してご使用になる場合、NTTへのISDN回線（INS ネット 64 回線）または一般電話回線の申し込みまたは設置工事は完了していますか？

工事が終了していれば、すぐにインターネット接続をご利用いただけます。（ただし、プロバイダ会社との契約が必要です）

■ プロバイダ登録について

プロバイダ会社とのインターネット接続契約は、お済みですか。AirStation をお使いになる前に、プロバイダ会社との契約を済ませておいてください。

AirStation の設定時に下記の情報が必要です。お手元に、プロバイダから送られてきた資料をご用意ください。

メモ　AirStation からオンラインサインアップすることはできません。

ISDN 回線または一般電話回線を使ってインターネットに接続する場合：

- プロバイダのアクセスポイントの電話番号
- ログイン名／パスワード／ DNS アドレス
- AirStation の MAC アドレス※（AirStation の設定時に必要です）

※ MAC アドレスは、製品に貼り付けられたシールに記載されています。シールの位置は、「各部の名称とはたらき」（P7）を参照してください。

CATV/xDSL 網を使ってインターネットに接続する場合：

- IP アドレスの設定（プロバイダから自動的に取得するのか、手動で設定するのか）
- ログイン名／パスワード／ DNS アドレス
- AirStation の MAC アドレス※（AirStation の設定時に必要です。）

※ MAC アドレスは、製品に貼り付けられたシールに記載されています。シールの位置は、「各部の名称とはたらき」（P7）を参照してください。

■　設定に必要なパソコン環境について

AirStation の設定には、以下の Windows 環境が必要です。

Windows Me/98/95、Windows2000/NT4.0

■　パソコンの Windows のバージョンを確認する

作業を始める前に、以下の手順で、お使いのパソコンの Windows のバージョンを確認してください。

1　**デスクトップ画面の［マイコンピュータ］アイコンにカーソルを合わせ、右クリックします。**

2　**［プロパティ］を選択します。**

3

1 確認　**表示された画面で、システム名（Windows の名称）を確認します。**

1 準備

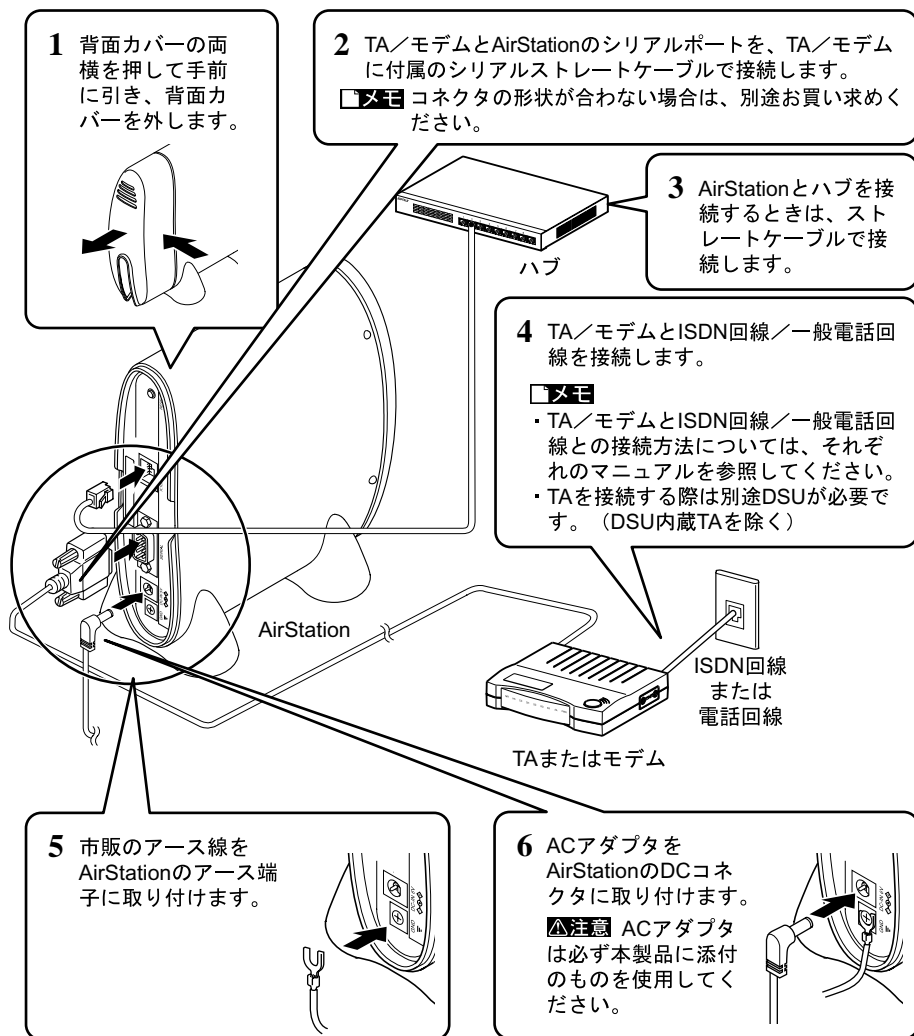
■　使用上のお願い

本製品は精密機器です。正しいご使用のために、本書を必ずお読みください。

パソコンの故障／トラブルまたは、取り扱いを誤ったために生じた AirStation の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。

1.2 AirStation の取り付け

■ 取り付け方

TA ／モデムを使う場合の、本製品の基本的な取り付け方について説明します。CATV/xDSL 網を使う場合の取り付け方については、別冊『CATV /xDSL 網でインターネット接続をする方へ』を参照してください。

1.3 AirStation とハブ／LAN ボード接続時の制限

■ AirStation とハブ／LAN ボードを接続する際の制限事項

使用できるケーブルの種類と長さには、次の制限があります。

10BASE-T の場合

接続	使用する UTP ケーブル	最長距離
本製品（10M/100M ポート）～ハブ間	カテゴリ※1 3以上対応の ストレートケーブル	100m
本製品（10M/100M ポート）～ パソコン間	カテゴリ 3 以上対応の クロスケーブル	100m
本製品（10M/100M ポート）～ 10BASE-T MAU 間	カテゴリ 3 以上対応の クロスケーブル	100m

100BASE-TX の場合

接続	使用する UTP ケーブル	最長距離
本製品（10M/100M ポート）～ハブ間	カテゴリ※1 5 対応の ストレートケーブル	100m
本製品（10M/100M ポート）～ パソコン間	カテゴリ 5 対応の クロスケーブル	100m
本製品（10M/100M ポート）～ 100BASE-T MAU 間	カテゴリ 5 対応の クロスケーブル	100m

※ 1　UTP ケーブルのカテゴリとは、ケーブルの品質を表すもので、カテゴリ 3 よりもカテゴリ 5 の方が高速伝送に対応していることを示します。